

和歌山県「命のみなとネットワーク」推進協議会 設立趣旨

近年、気候変動の影響により、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生している。

また、陸路が寸断し孤立した被災地において、海上輸送による緊急物資、救援部隊、被災者の輸送等の事例も増えつつある。

こうした状況を踏まえ、災害時の陸路分断等を想定して、「みなと」の機能を活用した地域間連携を構築、強化するため、和歌山県下の各地域で、船舶を活用した訓練を実施するとともに、海上輸送による救助・救援や物資輸送等の災害対応支援のネットワークを形成することを目的に関係機関で構成する協議会を設立する。